

あの Bar の唄

作詞 岡本 悠／作曲 岡本 悠

幸せのドアを 開きに行こう そこに彼女達はいるから
ここは本当 パラダイスだよ 生きる価値がある
シオンがいない日は なんだか寂しいが 他の子達がいるから
酒を飲まない 男だけ 迎えてくれて ありがとう

1、金曜日の夜8時 俺は店へと向かう

2時間30分の 社会勉強
それでも遊びだよ カラオケを歌って
カードゲームも教わり 話に明け暮れる Uh-

聞き役でいいさ そっちの方が好き なんでも喋って欲しいんだ
自分さらすのは 得意じゃない たいした過去もない
シオンのコーヒーをリクエストしたよね あの時が懐かしいんだ
クリープ入れてくれるのは 僕しかいないらしいね

2、友達はいらない 仲間が増えて行く

いつかの本の中に 書いてあった
信じてくれるから 裏切りたくはない
それは本当だよ 楽しいから Uh-

人情味あふれる タバコの煙と 置かれてある酒ビン眺める
ライブ映像が 流れている それを見ながら (柿ピーを食べる)
シオンに会いたい でもすれ違う日々 結局 また会えなくて
俺は「継続」 できるかな? 夢を語る 店長が 幸せで...

あの Bar の1本でいい 答えなんてわからなくていい

いつか 宝の山ができるさ